

ありのみ通信 NO.10 H13. 8 発行 朝倉 雷

〒910-4276 福井県坂井郡芦原町城3-33

Tel 0776-79-1930 Fax 0776-79-1180

E-mail arinomi@asakuraya.com URL <http://www.asakuraya.com/>

この梨は 幸水（こうすい）といいます。

この梨は貯蔵性がよくありません。冷蔵庫の野菜室で保存して頂けると1週間ぐらいは持ちます。でも、なるべく早くお召し上がり下さいませ。

さて、今年は“ありのみ”の事を書きます。

何故、この通信に“ありのみ”と名前をつけたのか・・・

ご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、昔の人は、梨のことを「有の実 アリノミ」と呼んでいました。「なし」という言葉は「無し」という意味を持っているので、その意味を嫌って言い換えたらしいです。

私がこの言葉を知ったのは、今から5年前でした。

初めての梨作りで上手くいかず、いろんな事で落ち込んでいた時のことです。

「泉鏡花（いずみきょうか）の『夜叉ヶ池』と言う狂言のなかに、ありのみって言う言葉が出て来るんだけど・・・」

ある日、普及センター（栽培技術を教えてくれる所です）の果樹担当の方が、私にそう教えて下さいました。

《旅人が途中の民家に立ち寄り、そこのおかみさんに喉ががわいたので、水を飲ませて欲しいと言います。おかみさんは、「ありのみが冷えてますからそれをどうぞ》そんな場面があります。

「くだものって、そういうものじゃないかな・・・」

そうか、水じゃなくって「ありのみ」なんだ・・・と、私はその時気づきました。

旅人は「ありのみ」で旅の疲れも吹っ飛んだと思うし（私だけかな・・・）おかみさんの暖かい心が伝わってきて、旅人は嬉しかった事でしょう。

そして私は、「《なし》じゃなくて《ありのみ》をつくろう！愛梨の実を育てよう！！」

と心に誓ったのでした。

追伸 『愛梨の実』の漢字は私の気持ちを当てました。



雷のひとりごと

朝倉梨栗園のホームページを作りました。
畑の様子、我が家の事、いろんな情報が満載です。
是非覗いてみて下さい！

URL <http://www.asakuraya.com>

丹誠こめて育ててますが、もし何かお気づきの点がございましたら、ご一報頂ければ幸いです。
ありがとうございました。